

Title	顧廷龍批注『涵芬樓燼余書錄』：中国版本学資料研究
Sub Title	Han fen lou jin yu shu lu (涵芬樓燼余書錄) revised by Gu ting long (顧廷龍): materials for the study of Chinese bibliography
Author	高橋, 智 (Takahashi, Satoshi)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2010
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.45 (2010.) ,p.1- 36
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	大沼晴暉教授退職記念 挿図
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20100000-0001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

顧廷龍批注『涵芬樓燼余書錄』

— 中国版本学資料研究 —

高 橋 智

一、『涵芬樓燼余書錄』について

本書は中国目録学・版本学を学ぶ上で最も典型的な価値を持つ善本目録・解題である。二〇〇三年北京・商務印書館より『張元濟古籍書目序跋彙編』として三冊のうち中一冊を占め、懇切な標点が施された。著者張元濟（一八六七～一九五九）の孫張人鳳の編纂に係る。近年（二〇〇九年）また『張元濟全集』の第八巻にも同様の標点本が収載された。

上海にあった涵芬樓は商務印書館の図書館である。一九〇二年（清光緒二十八年）商務印書館に編訳所が設けられ（所長蔡元培）、張元濟はここに奉職。一九〇四年、張元濟は編訳所に図書館を創設、蔡元培の紹介で、紹興の徐友蘭（一八四二～一九〇五）熔経鑄史の扇の一批蔵書を購入してより、もともと編訳の参考資料として蒐書を開始、清宗室

盛氏、丁氏持静齋、繆氏藝風堂などの蔵書を陸続と吸収し、一九〇九年には図書館を涵芬楼と命名、一九二四年には十万冊に達し、上海宝山路に新館を建設して、更に東方図書館として再出発した。新館は五階からなり、三階を涵芬楼として善本蔵書室とした。一九二六年には、商務印書館三十周年記念としてこれを内外に公開した。一九二七年には張元済は商務印書館を引き、蘇州に移るが、その頃までに蒐集された涵芬楼の善本は、『永樂大典』二十一冊、三百種を超える宋元版など大図書館に成長した。しかし、一九三二年一月二十八日夜、日本軍が上海に侵略、翌日午前十時ころ、航空機による爆撃を受けて、宝山路の商務印書館は壊滅状態となった。ただ、こうした戦況が最悪となる以前に、商務印書館は涵芬楼の主だった善本五百数十種を銀行の金庫に移管して置いたため、それらは被災せずに入ったのである。戦後、涵芬楼蔵書は逐次北京政府に寄贈され、北京図書館の所蔵となった。焼け亡んだ書については、かつて長澤規矩也が焼失前に、涵芬楼で縦覧調査したときに作製した草目が遺り、それによって概要を知ることができるとする。『涵芬楼原存善本草目』として『涵芬楼燼余書録』の後ろに附されているものがそれである。しかして、「燼余」はまさに避難して遣った意で、悲痛な思いを込めた言葉である。張元済はこの「燼余」の書について詳細な解題をものしていたが、篋底に置いて公表はしなかった。一九五一年、友人等の勧めもあって、これを整理、商務印書館より鉛印線装として出版したのであった。この際、当時上海で私立合衆図書館を管理していた顧廷龍（一九〇四〜一九九八）がその校訂に当たり、この『涵芬楼燼余書録』に序跋を記したのである。そして、涵芬楼の蔵書（東方図書館蔵書）全てが一九五三年政府に献じられ、上海から北京図書館に運ばれる時に、その点検を行ったのが、胡文楷（一九〇一〜一九八八）であった。

胡氏は、字世範、江蘇省崑山の人。一九二四年商務印書館に入り、一九六六年中華書局上海編輯所退職時まで、上

海にあって編集・編訳業に従事した。『四部叢刊続編』『百衲本二十四史』『古本戲曲叢刊』など張元済の業を助けた。一九四二年、顧廷龍と知り合い、合衆図書館に入蔵してくる古籍の整理編目を共助し、古籍への眼力を増していった。後に『歴代婦女著作考』（一九五七年自序・張宏生等増訂本二〇〇八年上海古籍出版社）を完成して学術界に金字塔を打ち立てたが、その著録には精審極まる感がある。この畢生の功に照らせば、明らかに理解されるが、涵芬樓の蔵書を点検したとき、その『燼余書録』の内容を実物に合わせて逐一記述を確認したのであった。この作業によって、事細かな蔵書印や題跋の記載に少しく訂正を加えることができたのであった。現在はこの蔵書が国家図書館にあることを思えば、現状で、実物との照合は館員ならば不可能ではないが、私たちは先ず、胡氏の精業の恩恵をいただくことが第一といえるであろう。胡氏の恩恵は、それに止まらない。もう一つ、胡氏の記録によって、この涵芬樓蔵書の由来を明らかにすることができるのである。商務印書館は民国十四年（一九二五）頃、浙江の大蔵書家蒋汝藻（一八七七―一九五四）の宋・元版本を購入して涵芬樓の核とした。即ち、『燼余書録』中、相当の部分が蒋氏の旧蔵書に係るわけであるが、この『書録』からどれが蒋氏本であるかを同定することはできない。そこで、入蔵の経緯を知る胡文楷氏は蒋氏に由来するものについて、書名の頭に「蒋」字を冠して弁別できるように記録を遺したのであった。蒋氏は先に民国八年（一九一九）、学者・王国維（一八七七―一九二七）を招聘して家蔵の善本につき目録を作製せしめた。『伝書堂善本書目』を成した。それは未刊の稿本であったが、一九七四年台湾藝文印書館が蒋氏の子祖詒の校本を影印出版したものがあり、内容を伺うことができる。それによっても、主たる蒋氏本の由来を探索することはできるが、『伝書堂善本書目』だけでは、『燼余書録』と出入があつて決めたい場合が多い。胡氏のメモはこの難事を解決して余りがあつた。『涵芬樓燼余書録』は、現在中国国家図書館の重要な位置を占める善本類の解題であつ

て、それが更に重要な源流をもつことが明らかにされ、かつ解題の部分的な補正が得られることによって、この目録の意義は一層大きなものとなるわけである。蒋汝藻は湖州南潯の蒋氏で、祖孫三代の蔵書を発展させた。字元采、号孟蘋。辛亥革命後、浙江省軍政府塩政局長や浙江鉄道会社理事などを務めた実業家で、汪鳴鑾（一八三九—一九〇七）万宜楼の善本（うちに孔繼涵・微波榭校鈔本を含む）、貴陽陳氏（陳田）、寧波天一閣の明刻本などの善本を受け継ぐ。陳田の明刻本は明人集部四千種といわれ、かつて文求堂から日本に流伝したが、羅振玉が買い戻し、蒋氏に二百数十部が帰したという逸話をもつ。八十八部の宋刊本、百五部の元刊本、黄丕烈（一七六三—一八二五）校鈔本四十四部などを有した。何といっても、蔵書の粹は、民国五年（一九一六）に入手した宋周密の『草窗韻語』で、天下の孤本、その「密」「韻」をとって「密韻楼」と名乗ったほどである。因みにこれは現所在不明である。また本書も含めた家蔵の宋刊本七部を影刻出版した『密韻楼叢書』がある。いずれも原本の所在は不明である。かくして、蒋氏蔵書の清未民国時代に於ける位置は、出版活動とともに、有数のものであったと評価される。しかし、民国十四（一九二四）の事業損失で主たる善本蔵書を手放すこととなる。同二十一年（一九三二）には明刻本を全て北平図書館（後の北京図書館）に売却した。

こうした蔵書の流伝の歴史は、個別の古籍において正確に把握されるべき要素である。本書目の利用によって、なお流伝の研究が押し進められることが期待される。胡文楷氏の記録を移録したのは顧廷龍であった。顧氏は清末民国の学術・蔵書文化を知悉する最後の学者であった。一九九八年八月二十二日九十五歳で亡くなるまで、移録胡文楷訂正『涵芬楼燼余書録』は身近に置かれた書物の一つであった。顧氏は本書の再版を願っていたが、移録は公表されなかった。哲嗣顧誦芬（一九三〇—）氏のご好意で、本記録の公開が叶ったので、謝して縁起を詠しておくこととする。

関連文献は左の如し

* 『涵芬樓燼余書録』 上海商務印書館 一九五二年 鉛印 五冊

* 『張元濟全集』 八卷 北京商務印書館 二〇〇七年

* 『商務印書館九十五年』 北京商務印書館 一九九二年

* 『伝書堂藏善本書志』 (王国維撰 不分卷十六冊 民国六十三年〱一九七四 台湾藝文印書館)

稿本・蒋祖詒校の影印、元の罫紙には「密均樓写本」と記す。末に台静農の跋、首に王国維の序

* 『密韻樓影刊宋槧孤本七種』 (民国十一〱十三年〱一九二二〱二十四刊 影宋 藍印)

草窗韻語六卷 宋周密撰 二冊

呉郡凶経続記三卷 宋朱長文撰 二冊

曹子建文集十卷 魏曹植撰 二冊 類似の版本が上海図書館に

歌詩編四卷 唐李賀撰 二冊

雪巖吟草甲卷忘機集一卷 宋宋伯仁撰 一冊

青山集三十卷 宋郭祥正撰 六冊

竇氏聯珠集一卷 唐竇常・牟・羣・庠・鞏撰 唐褚藏言編 一冊

二、批校 翻刻

○以下に、顧氏の移録をそのまま翻字する。便宜上、中国語の繁体字を用いた。

○先ず、「総目」の書名に、蒋汝藻密韻楼伝来のものに「蒋」字を記す。蒋氏旧蔵ではないものに訂正を加えてあるものは「顧批」とする（ただしこれは胡文楷の記録）。

○その後に、各書の解題に於ける批校を翻字する。

○「増」とあるのは、増補、「訂」とあるのは訂正の意味である。按語は「按」とした。顧氏が自ら加えた批には「顧批」と記した。

甲、総目

「涵芬樓燼餘書歸北京圖書館時，經胡文楷君檢理。見跋文印記有脫誤隨手記之。余請某錄存副本。茲復逐錄一過，以便省覽。當余編校書錄，以書存銀行，未能一一提閱為憾耳。龍記」

經部（整理者按：書名頭上「蒋」字為顧批）

- 蔣 周易鄭康成注不分卷 宋王應麟撰 元刊本 一冊
- 蔣 漢上易傳十一卷 宋朱震撰 影鈔宋本 十冊
- 蔣 周易程朱先生傳義附錄十七卷 宋董楷撰 元至正刊本 八冊
- 蔣 三家詩拾遺十卷 清范家相輯 鈔本 四冊
- 蔣 周易鄭氏注十二卷 漢鄭玄注 明嘉靖刊本 六冊 錢聽默·黃堯圃校
- 蔣 儀禮圖附旁通圖十八卷 宋楊復撰 明覆宋本 十六冊
- 蔣 春秋五論不分卷 宋呂大圭撰 明姚舜咨手鈔本 一冊
- 蔣 春秋諸國統記六卷 宋齊履謙撰 鈔本 二冊
- 蔣 春秋諸傳會通二十四卷 元李廉撰 元至正刊本 十冊
- 蔣 春秋屬辭十五卷 春秋左氏傳補注十卷 春秋師說三卷 元趙汭撰 六冊
- 蔣 春秋胡氏傳纂疏三十卷 元汪克寬撰 元至正刊本 三十冊
- 蔣 春秋集傳大全三十七卷 明胡廣楊榮等撰 明刊本 二十冊
- (顧批) 此以殘本四部口成定本一部 四部冊數如下：甲十冊 乙十九冊 丙十九冊 丁十三冊
- 蔣 春秋經傳集解考正三十卷 清陳樹華撰 稿本 六冊 盧抱經校
- 蔣 春秋繁露十七卷 漢董仲舒撰 明刊本 四冊 孔莊谷校
- 蔣 經典釋文三十卷 唐陸德明撰 清覆通志堂本 十二冊 錄葉菊裳臨校

蔣 孟子註疏解經十四卷 漢趙岐撰 宋孫奭疏 明吳氏叢書堂鈔本 七冊

蔣 孟子通十四卷附孟子集注通證二卷 元胡炳文撰 附元張存中撰 元天曆刊本 八冊

蔣 爾雅疏十卷 宋邢昺撰 宋刻本 五冊

蔣 釋名八卷 漢劉熙撰 明嘉靖刊本 二冊

蔣 廣雅十卷 魏張揖撰 明天啓刊本 一冊 錢竹汀校

羣經音辨七卷 漢賈昌朝撰 明刊本 二冊 陸敕先校

(顧批) 鈔本

蔣 重刊埤雅二十卷 宋陸佃撰 明刊本 十二冊

蔣 說文繫傳四十卷 南唐徐鉉撰 清汪氏刊本 十二冊 陳仲魚校

蔣 班馬字類五卷附補遺 宋婁機撰 宋李曾伯補 影鈔宋本 五冊

蔣 龍龕手鑑殘一卷 遼僧行均撰 宋刻本 一冊

蔣 說文字原一卷 六書正譌五卷 元周伯琦撰 元至正刊本 六冊

蔣 廣韻五卷 宋陳彭年等撰 影鈔宋本 五冊

蔣 又一部 清曹氏棟亭刊本 五冊 何義門校

又一部 清張氏澤存堂刊本 四冊 黃蕘圃校

(顧批) 二冊

蔣 增修五注禮部韻略殘一卷 宋毛晃增注 明覆元本 一冊

蔣 古今韻會舉要三十卷 元黃可編輯 元熊忠舉要 明覆元本二十四冊

史部

蔣 史記一百三十卷 漢司馬遷撰 劉宋裴駟集解 宋刊元明遞修本 三十八冊

蔣 又一部 漢司馬遷撰 劉宋裴駟集解 唐司馬貞索隱 蒙古刊本二十四冊

宋史殘一百三十卷 元脫脫等撰 明覆元刊本 四十七冊

(顧批) 七十四冊 重傳第二第一二二一少傳一〇七至一一〇 重志一五至一七

蔣 資治通鑑釋文三十卷 宋史炤撰 宋刊本 十二冊

蔣 入註附音司馬溫公資治通鑑一百卷 宋刊本 二十四冊

蔣 編年通載殘四卷 宋章衡撰 宋刊本 四冊

蔣 三朝北盟會編殘二百三十卷 宋徐夢華編 明鈔本 四十六冊

蔣 山書十八卷 清孫承澤輯 鈔本 十四冊

蔣 逸周書十卷 晉孔晁注 四冊 盧抱經黃堯圃校

蔣 東都事略一百三十卷 宋王偁撰 覆宋本 十二冊 據影鈔宋本校

(顧批) 十四冊

蔣 國語二十一卷 吳韋昭注 明覆宋刊本 八冊 段玉裁顧抱沖顧千里校

- 蔣 貞觀政要十卷 唐吳兢撰 元戈直集論 明成化刊本 八冊
 蔣 國朝諸臣奏議殘二十二卷 宋趙汝愚編 宋刊本 十冊
 蔣 東家雜記二卷 宋孔傳撰 影鈔宋本 二冊
 蔣 鄂國金陀粹編二十八卷 宋岳珂編 元至正刊本 十二冊
 蔣 運使復齋郭公言行錄編類運使復齋郭公敏行錄不分卷 元徐東撰 附元闕名撰 影鈔元本 三冊
 蔣 徐蘇傳不分卷 明李庭貴編 明天順刊本 二冊
 蔣 經進皇宋中興四將傳四卷附种太尉傳韓世忠傳 宋章穎撰 种傳宋趙起撰 鈔本 六冊
 蔣 國朝名臣事略十五卷 元蘇天爵編 明祁氏淡生堂鈔本 四冊 黃堯圃校
 蔣 十七史詳節二百七十三卷 宋呂祖謙編 宋元遞刊本 一百冊
 蔣 諸史提要十五卷 宋錢端禮撰 宋刻本 五冊
 蔣 漢雋十卷 宋林鉞撰 明刊本 十冊
 蔣 南唐書十八卷 宋陸游撰 明錢叔寶鈔本 六冊
 蔣 又一部 鈔本 二冊
 蔣 南唐書箋注十八卷 清周在浚撰 稿本 四冊 吳兔床校
 蔣 吳越備史四卷 宋范垌淋禹撰 清吳枚庵鈔本 四冊
 蔣 三輔黃圖六卷 元刻本 四冊
 蔣 九域志十卷 宋王存撰 鈔本 五冊 盧抱經校

- 蔣 新定九域志十卷 宋王存撰 鈔本 四冊 周有香校
- 蔣 吳郡圖經續記三卷 宋朱長文撰 鈔本 一冊 濮自崑 吳兔床校
- 蔣 嘉禾志三十二卷 元徐碩撰 鈔本 六冊 吳枚庵 黃堯圃校
- 蔣 水經注四十卷 后魏酈道元撰 明嘉靖刊本 十冊 惠定宇校藏
- 蔣 又一部殘八卷 明嘉靖重鈔永樂大典本 四冊
- 蔣 邦畿水利集說四卷附九十九淀考一卷 清沈聯芳編輯 稿本 二冊 陳碩甫舊藏
- 蔣 岳陽風土記不分卷 宋范致明撰 明鈔本 一冊 天一閣舊藏
- 蔣 幽蘭居士東京夢華錄十卷 宋孟元老撰 影元鈔本 一冊 毛子晉舊藏
- 蔣 又一部 四冊 前人校 (排印本所無)
- 蔣 孟梁錄不分卷 宋吳自牧撰 明揚循吉刪 明鈔本 一冊 天一閣舊藏
- 蔣 宣和奉使高麗圖經四十卷 宋徐兢撰 鈔本 二冊 孔莊谷舊藏
- 蔣 麟台故事殘三卷 宋程俱撰 影宋鈔本 一冊 錢叔寶 王漁洋 惠定宇 陳仲尊舊藏
- 蔣 牧民忠告二卷經進風憲忠告一卷廟堂忠告一卷 元張養浩撰 元刊本 二冊 錢木齋 郭蘭石舊藏
- 蔣 五代會要三十卷 宋王溥撰 清孫潛夫鈔校本 八冊
- 蔣 又一部 清貴仲符鈔本 四冊
- 蔣 建炎以來朝野雜記甲集二十卷乙集二十卷 宋李心傳撰 鈔本 六冊 孔莊谷校藏
- 蔣 東漢會要二十八卷 宋徐天麟撰 宋刊本 六冊 晉府舊藏

蔣 又一部 影宋鈔本 十六冊 毛子晉舊藏

蔣 熬波圖說二卷 元陳椿撰 鈔本 二冊

蔣 左氏筆記三卷 清吳暉撰 手稿本

蔣 昭德先生郡齋讀書志二十卷 宋晁公武撰 鈔本 四冊 汪閔源 李薌沚 黃堯圃校 袁壽階舊藏

蔣 絳雲樓書目二卷 清錢謙益撰 鈔本 二冊 吳枚庵過校 汪季青 張白華舊藏

蔣 寶刻叢編二十卷 宋陳思編 鈔本 六冊 潘秋谷校 戴松門顧竹泉舊藏

蔣 又一部 鈔本 十二冊 韓履卿校藏

蔣 金薤琳琅二十卷 明都穆撰 明嘉靖刊本 五冊

蔣 致堂讀史管見三十卷 宋胡寅撰 宋刊本 三十冊 季滄葦 徐健庵舊藏

蔣 又一部 殘五卷 五冊

子部

蔣 化書六卷 南唐宋齊丘撰 宋刊本 二冊

蔣 寶退錄十卷 宋趙與旨撰 宋刊本 十冊 周光霽 張子昭舊藏

蔣 卻掃編 宋徐度撰 明鈔本 一冊

蔣 墨莊漫錄殘七卷 宋張邦基撰 明萬曆刊本 四冊 勞季言校藏

- 蔣 棗林雜俎不分卷 明談遷 鈔本 六冊
 蔣 皇朝仕學規範四十卷 宋張鑑撰 宋刊本 十冊
 蔣 國朝典故殘四十二種 明朱當渺編 明鈔本 二十四冊 怡府 盛伯義舊藏
 蔣 帝王經世圖譜殘八卷 宋唐仲友撰 宋刊本 六冊 元國子監 朱文石 季滄葦 徐健庵舊藏
 蔣 新編古今事文類聚前集六十卷后集五十卷續集二十八卷別集三十二卷新集三十六卷外集十五卷
 宋祝穆撰 新集外集元富大用撰 元刊本 六十六冊
 蔣 古今合璧事類備要前集六十九卷后集八十一卷續集五十六卷別集九十四卷外集六十六卷
 宋謝維新編 宋刊本 一百二十冊
 蔣 新編事文類聚翰墨大全 元劉應李編 元刊本 三十五冊 述古堂錢氏海源閣楊氏舊藏
 蔣 新編類意集解諸子瓊林四十卷 元蘇應龍編 元刊本 十六冊
 蔣 鷄肋編不分卷 宋莊季裕撰 影元鈔本 三冊 汪閬源舊藏
 蔣 程史殘十三卷 宋岳珂撰 宋刊元明修配本 五冊
 蔣 漫堂隨筆不分卷 明姚舜咨鈔本 一冊 天一閣舊藏
 蔣 獨異志三卷 明（訂唐）李冗（訂口）撰 明鈔本 一冊 袁邦正 天一閣舊藏
 蔣 妙法蓮華經八卷 姚秦僧鳩摩羅什譯 五代刊本 八冊
 蔣 佛祖歷代通載殘二十卷 宋僧念常撰 明宣德刊本 十六冊 天一閣舊藏

集部

- 蔣 陳伯玉文集十卷 唐陳子昂撰 明弘治刊本 四冊
- 蔣 張文獻公集十二卷 唐張九齡撰 明成化刊本 十二冊 樂意軒吳氏 石研齋秦氏 染素齋劉氏舊藏
- 蔣 類箋唐王右丞詩集十卷唐王右丞文集四卷 唐王維撰 明顧起經箋 明嘉靖刊本 十冊
- 蔣 韋蘇州集十卷 唐韋應物撰 明刊本 四冊 王靜安(庵)校
- 蔣 朱文公校昌黎先生集考異釋音附殘三十卷 前十卷缺 唐韓愈撰 宋朱文公考異 宋王伯大音釋
宋刊本 八冊 澹生堂祁氏 吳墨井 高澹人 張芙川舊藏
- 蔣 錦囊集四卷外集一卷 唐李賀撰 明弘治刊本 二冊
- 蔣 昌穀詩集四卷 唐李賀撰 鈔本 二冊
- 蔣 李文饒公文集三十四卷 唐李德裕撰 明萬曆刊本 六冊 蕭蓼亭舊藏
- 蔣 元微之文集殘二十四卷 唐元稹撰 宋刊本 二冊 元翰林國史院劉体仁舊藏
- 蔣 樊川文集二十卷外集一卷別集一卷 唐杜牧撰 明覆宋本 六冊 王鉄夫 陸香圃舊藏
- 蔣 陸魯望文集八卷 唐陸龜蒙撰 明鈔本 二冊 汪退穀舊藏
- 蔣 玄英先生詩集十卷 唐方干撰 鈔本 一冊 張芙川 汪柳門舊藏
- 蔣 韓君平集三卷 唐韓翃撰 明萬曆刊本 一冊 曹棟亭 敷槎菴齋舊藏

蔣 浣花集十卷 唐韋撰 明鈔本 四冊

蔣 蘇魏公文集七十二卷 宋蘇頌撰 鈔本 二十四冊 何夢華 陸存齋舊藏

蔣 伊川擊壤集二十卷 宋劭雍撰 明成化刊本 四冊

蔣 歐陽文忠公集五十卷 宋歐陽修撰 明洪武刊本 十二冊 沈十峰舊藏

蔣 居士集五十卷 宋歐陽修撰 明覆宋本 二十四冊

蔣 范忠宣公文集二十卷 宋范純仁撰 元元統刊本 八冊（又一部）

蔣 蘇老泉先生全集十六卷 宋蘇洵撰 明萬曆刊本 二冊 徐電發 張叔未舊藏

蔣 戴剡源先生文集二十六卷詩集二卷 元戴表元撰 鈔本 五冊 孔紅谷舊藏

蔣 姚牧庵集不分卷 元姚燧撰 鈔本 二冊 璜川吳氏 藝芸書舍汪氏舊藏

蔣 蒲室集十五卷附書疏語錄不分卷 元僧大訶撰 元刊本 八冊

蔣 始丰前稿三卷 明徐一夔撰 鈔本 一冊 張思和 黃堯圃舊藏

蔣 詩准殘二卷詩翼殘二卷 宋何無適倪希程撰 宋刊本 季滄葦舊藏

蔣 唐人集殘本五種 甲四十六冊 多崔曙祖詠一家

乙二十五冊 少祖詠一家 多蘇廷碩

丙十七冊

丁一冊

戊一冊

- 蔣 二妙集八卷 金段成已撰 明成化刊本 二冊
 蔣 國朝風雅殘七卷 雜編三卷 元將易編 元刊本 四冊 黃堯圃 汪閔源舊藏
 蔣 皇元風雅前集六卷 后集六卷 元傅習編 后集元孫存吾編 元刊本 六冊 朱竹君舊藏
 蔣 草堂雅集不分卷 元顧瑛編 鈔本 二冊 宋賓王校藏
 蔣 元音十二卷 元孫原理編 鈔本 二冊 知不足齋舊藏
 蔣 金蘭集稿四卷 明徐達左編 鈔本 一冊 朱臥庵 黃堯圃 汪閔源舊藏
 蔣 錫山遺響十卷 明莫息編 明正德刊本 三冊 天一閣舊藏
 蔣 唐詩二十六家五十卷 明黃貫會編 明嘉靖刊本 二十冊
 蔣 詩紀一百五十六卷 明馮惟訥撰 明嘉靖刊本 四十冊 天一閣舊藏
 蔣 四家宮詞 明黃魯會編 明嘉靖刊本 一冊
 蔣 宋元詩會一百卷 清陳焯選 鈔本 二十四冊 法梧門舊藏
 蔣 蒼崖先生金石例十卷 元潘昂霄撰 元刊本 四冊
 蔣 花草粹編十二卷 明陳耀文編 明萬曆刊本 十二冊
 蔣 朝野新聲太平樂府九卷 元楊朝英集 元刊本 三冊 朱臥庵 黃堯圃舊藏

「各目所注蔣字，均為得自蔣孟蘋所藏，據胡文楷先生所校傳錄 一九九三年十二月顧廷龍記」

乙、本文解題批校 翻字

經部

書集傳六卷 宋蔡沈撰 元鄒季友音釋 元至正刊本 六冊 葉文莊 祁承鄴 高江村 張子和 張芙川 汪閔源舊藏

訂：藏印：虞山張蓉鏡芙川印信……虞山張蓉鏡芙川印信

增：藏印：墨妙樓 額爾登氏

周禮鄭氏注十二卷 漢鄭玄注 明嘉靖刊本 六冊 錢聽默 黃蕘圃校宋本

訂：錢聽默跋：余得宋本校注鄭注周禮……余得京本校注鄭注周禮

增：黃蕘圃跋：以上見卷一後……卷一後眉

增：黃蕘圃跋：古書之圖記也復翁識……古書之圖記也復翁識 卷一

十一月十七日亦聚纂圖互註本參校一過未知與錢所校本同否所校字時有出入 卷一後眉

增：黃蕘圃跋：案此本最佳錢云尚多誤謬此惑於他本也 卷一後眉

增：黃蕘圃跋：某家得此時見有校宋本在上已出重貲故此時購之必索重直且經估人之平宜增至十番也 卷一後眉

增：黃蕘圃跋：此嘉靖本三禮中之周禮也昔以青蚨六百餘文購一塾師讀本已點污矣久而失之茲復置此污損更甚卷中紅筆是也蕘夫記 卷六後

增：黃蕘圃跋：丁丑孟夏又用海寧吳槎客藏重言重意宋本校夏官下卷損之 卷八後

增：黃蕘圃跋：丙子十月借鈕非石手校顧抱沖藏余仁仲本校 卷十二後

增：黃蕘圃跋：此本卷一末有錢聽默跋云得京本校注秋官多蜀本校字余茲校德興董學士宅集古堂本于汲古注疏本上復以董本參錢所校者但就錢校處參校董本經注与此本異同字不復校上者以有全校本在毛刻上也董本有鈔補卷故宋本標曰董本缺卷標曰鈔補云 復翁 卷十二後

監本附釋音春秋穀梁傳注疏二十卷 晉范寧注 唐陸德明音義 唐楊士勛疏 宋刊本 十冊 朱之赤舊藏

訂：僅有明補四葉……五葉

增：補版 卷五·九·十頁，卷九：十八頁，卷十五：十三·十四頁

增：鈔配序：三·四頁

春秋五論不分卷 宋呂大圭撰 明姚舜咨手鈔本 一冊 天一閣舊藏

增：此天一閣藏書目首呂氏春秋五論六字據范彭壽跋以爲即范侍郎手書

春秋繁露十七卷 漢董仲舒撰 明刊本 四冊 孔莊谷校藏

增：乾隆三十八年癸巳十一月借錢獻之校永樂大典本重校一過凡四日訖孔繼涵記於京師貝蔭胡同

博雅十卷 魏張揖撰 明正德刊本 二冊 黃堯圃校藏

增：黃堯圃跋：李鑑明古家藏嘉慶乙亥花朝士禮居收得重裝

道光甲申二月手校影宋本 以上書衣

又一部（大廣益會玉篇三十卷 梁顧野王撰 唐孫強增 元延祐刊本） 版本同前六冊

訂：版本同前……鈔補四卷題全補切義玉篇廣韻稔 係另一刊本

廣韻五卷 宋陳彭年等撰 清張氏澤存堂刊本 四冊 黃堯圃校藏

訂：黃堯圃跋：傳授無人……惜傳授無人

古今韻會舉要三十卷 元黃可輯 元熊忠舉要 明覆元本 二十四冊

訂：每三卷一字……除甲乙每二卷一字庚辛每四卷一字餘均每三卷一字

史部

史記130卷 漢司馬遷撰 劉宋裴駟集解 唐司馬貞索隱 唐張守節正義 宋刊本 二十五冊

(顧批) 日本東方文化學院藏有此本殘本存卷二卷三索隱后序為狩谷望之舊物 見史記研究之資

料和論文索引 龍記一九七三年四月二十四日

漢書一百十八卷 漢班固撰 唐顏師古注 宋景祐刊本 配元大德延祐元統明正統本 六十冊

陳眉公 曹倦圃 錢竹汀 黃蕘圃 張夫川 丁禹山舊藏

增：道光庚戌九月中澣觀於味經書屋生平所見宋槧書此為甲觀復生孫雲鴻誌

下鈴雲字白文鴻字朱文二方印

增：右目為蕘圃先生手筆先生好古本書平日得不完本必多方補緝汲汲不暇他作觀此可以想其嗜好之篤矣今人口田問舍其勤若不異於先生及身歿則產屬他姓更有何人道及之此數頁雖字迹不工而美川猶以其人可重不忍棄置列之卷首後世苟知重是書此數頁亦不湮沒洵非俗士可同語哉既以見示屬為跋語漫書頁末 時道光丁酉夏四月也貫唯居 士爾旦 下鈴貫唯白文印

宋史殘一百三十一卷 元脫脫等撰 明覆元刊本 四十七冊

訂：四十七冊……此書原存八十八卷後配入四十三卷冊數已不止此數因四十七冊係指存之數也

資治通鑑考異三十卷 殘二十六卷 宋刊本 十二冊 文徵仲 季滄葦 徐健庵舊藏

訂；刻工張燕……張藪

宋史全文續資治通鑑 殘十二卷 明天順刊本 十冊

增；各卷題豐城游明大昇校正者計一至九卷其餘九至三十六卷均不題

袁氏通鑑紀事本末撮要八卷 宋袁樞撰 宋刊本 二冊 周九松 黃堯圃 汪閔源 郁泰峰舊藏

增；宋諱玄朗匡恒貞微桓

古史六十卷 宋蘇轍撰 宋刊本 十八冊 高江邨舊藏

增；缺世家一至七即卷八至十四

兩漢詔令二十三卷 宋林慮編 宋樓昉續 元刊本 八冊 潘文勤 盛伯羲舊藏

訂；首至正己丑蘇天爵序。洪咨夔總論……首至正己丑蘇天爵序佚。洪咨夔總論

訂；西漢卷十二……西漢卷二佚又卷十一免孫寵息夫躬詔卷十二

訂；又九錫策遺詔……又九錫策遺詔俱未完

訂；東漢樓昉自序……西漢後有程俱序東漢樓昉自序

訂：均佚……均存

訂：藏印与下一部倒置

又一部 版本同前 八冊 莫友芝舊藏

訂：西漢卷十二……西漢卷二佚卷六缺三四兩葉卷七缺第五葉卷十一缺五六兩葉又免孫寵息夫躬詔未完卷十二

訂：總目亦被撤去……（此文取消）

訂：蘇天爵序林慮……蘇天爵序尚存程俱林慮蔣楷三序及林慮

訂：惟東漢後嘉定壬午樓昉自序……洪咨夔總論最後一葉亦不存東漢卷一缺第二十一葉卷二缺第二葉惟嘉定壬午樓

昉自序

訂：俱存……俱佚

國朝諸臣奏議 殘二十二卷 宋趙汝愚編 宋刊本 十冊 汪閔源舊藏

訂：卷六十九……卷七十一

訂：行二十三字……行二十一，二，三，四字

增：有重複卷七十一至七十二

增：卷九十至九十二

國朝名臣事略十五卷 元蘇天爵編 明祁氏淡生堂鈔本 四冊 黃堯圃校 王西莊 貝簡香 潘文勤舊藏

增：黃堯圃跋：道光癸未照校元刻本每半葉十三行行二十四字此第一卷計脫一百五十七行以元刻行款核之為六葉多

一行茲校補手錄之堯夫自二十迄二十四畢工校補 校補十一卷後

增：黃堯圃跋：道光癸未照校元刻每半葉十三行行二十四字此第九卷計脫二十六行以元刻行款核之適脫一葉茲校補

手錄之堯夫

吳越備史四卷 宋范炯林禹撰 吳枚庵鈔校本 四冊 郁泰峰舊藏

增：今本吳越備史武肅十九世孫德洪所刊序稱忠懿事止于戊辰因命門馬蓋臣續第六卷為補遺予暇日以家藏舊本閱之

知其刻之非也是書為范炯林禹所撰稱忠懿為今元帥吳越國王自乾祐戊申至端拱戊子紀王事終始歷歷新刻則于乾

德四年後序紊亂脫誤宏多翻以開寶二年後事為補遺他如王因衣錦城被寇命因玄先生閻丘方遠逮下元金籙醮壇上

星斗燦然一黑虎蹲宮門外罷醮而去羅隱師事方遠執弟子禮甚恭及迎釋迦浮圖以供之其制度皆出王之心匠諸事皆

失載其字句紕繆又不知幾何也蓋德洪當日所見乃零斷殘本實非完本以王家故事急付剞劂未遑細心參攷耳也是

翁錢曾遵王 按此跋係吳梅庵過錄

吳郡圖經續記三卷 宋朱文長撰 鈔本 一冊 濮自昆 吳兔床校藏

增：藏印：臣騫 吳兔牀書籍記 拜經樓吳氏藏書 同治甲子潘康保三十一歲後所得

嘉禾志三十二卷 元徐碩撰 鈔本 六冊 吳枚庵 黃堯圃校藏

訂：有通葉……卷二十二東塔置田口記脫一葉口

訂：重錄者。……重錄者。惟卷二十五平易堂記文字誤入傳胎書院記吳黃二氏俱未校出

訂：今吳梅庵家書中……今吳梅庵家書出

五代會要三十卷 宋王溥撰 清孫潛夫鈔校本 八冊

增：知聖道齋重過定本（彭文勤）

又一部 清貴仲符鈔本 四冊

增：藏印：貴徵仲符 貴徵仲符信印 仲符貴徵 貴徵 貴徵之印 貴徵印 貴徵信印 貴徵私印 徵 臣徵 臣徵印 仲符

仲符印信 仲符藏書之印 己酉進士 御試第一 二千石曹尚書印 循陔樂志之軒 前江後山之堂 戴筐仙

吏 校勘石經 致楣 楣 乙卯進士

絳雲樓書目二卷 清錢謙益撰 鈔本 二冊 吳枚庵過校 汪季青 張白華舊藏

增：藏印：古香樓 吳翌鳳枚庵氏珍藏 枚庵 翌鳳評閱 枚庵流覽所及 愛讀奇書手自鈔 翰墨緣 好古敏求流覽所及

好古敏求

寶刻叢編二十卷 宋陳思編 鈔本 十二冊 韓履卿校藏

訂：生平嗜為金石之學……生平嗜尚金石之學

增：藏印：韓履卿藏經籍金石書畫之印 韓崇之印 臣崇 崇印 履卿 履卿 味芝 鐘聽樓藏

子部

直說素書不分卷 明刊本 二冊

補：此口即武經七書之一種

管子二十四卷 唐房玄齡注 明萬曆刊本 三冊 陳碩甫校 譚復堂 戴子高舊藏

補：陳奐校記……陳奐校記 卷末

補：子高記……子高記 書衣

補：莫友芝借讀過……莫友芝借讀過 卷末

韓非子二十卷 周韓非撰 清錢氏述古堂影宋鈔本 四冊 黃蕘圃校 錢遵王 季滄葦 汪秀峰 顧千里舊藏

補：此即吳山尊霞刊祖本

南宋院畫錄八卷 清厲鶚輯 鈔本 四冊 鮑以文校藏

增：乾隆癸未秋從樊西榭山房稿本清出（黑筆）

餘事集不分卷 清馮行賢撰 鈔本 附吳郡圖經續記後 馬寒中 潘秋谷舊藏

訂：翰林要訣。……翰林要訣。不全

增：題跋。……題跋。與昭代叢書本同

墨子十五卷 周墨翟撰 明嘉靖覆宋本 六冊 孫淵如 袁漱六 盛伯羲舊藏

增：嘉靖癸丑吳興陸穩敍唐堯臣後序鄒均佚從鐵琴銅劍樓瞿氏摹補

賓退錄十卷 宋趙與峕撰 宋刊本 十冊 周光霽 張子昭舊藏

增：藏印：楚蒲折賀 志先家藏（書卷）

學齋佔畢四卷 宋史繩祖撰 明鈔本 二冊 顧千里黃堯圃舊藏

增：藏印：顧澗蘋藏書 平江黃氏圖書

論衡三十卷 漢王充撰 宋刊元明遞修本 十四冊 蔣香生舊藏

增：後序一首。……後序一首。今依瞿本補鈔遂成足本云

冷齋夜話十卷 宋僧惠洪撰 元至正刊本 二冊 黃堯圃舊藏

補：疑成化本

補：鈔補缺葉必須同是一刻或新書而行款字數同者尚是其次否則寧增空葉不妄補

增：跋：右一則據日本五山本錄補是本有目無文津逮本並目亦刪去卷九開井法禁施方前段五山本亦不缺 恕今年遊

滬向涵芬樓段讀是書鈔補以咸完帙歲在重光作噩且月 武昌徐恕識（在補文之後）

春渚紀聞十卷 宋何遜撰 明影宋鈔本 五冊 項藥師舊藏

增：藏印：吳大夫氏家藏圖籍印

子彙二十四種 明周子義等輯 明萬曆刊本 十二冊

訂：七玄眞子……七元眞子

國朝典故殘四十一種 明朱當澗編 明鈔本 二十四冊 怡府盛伯義舊藏

（顧批）：北京圖書館亦有明鈔殘本

訂：滁陽王廟歲祀冊……敕賜滁陽王碑

訂：劉辰撰……明劉辰撰，（以下撰者名皆加「明」，但張來儀·彭時二者不加「明」）

訂：國初禮賢錄二卷……國初禮賢錄一卷

訂：奉天靖難記四卷……奉天靖難記三卷

訂：壬午功臣爵賞錄一卷壬子功賞別錄……壬午功臣爵賞錄壬子功賞別錄合一卷

訂：清溪暇筆二卷……清溪暇筆二卷

訂：寓圃雜記一卷……寓圃雜記二卷

訂：菽園雜記十一卷……菽園雜記五卷

訂：瀛涯勝覽一卷……瀛涯勝覽一卷

古今合璧事類備要前集六十九卷後集八十一卷續集五十六卷別集九十四卷外集六十六卷

宋謝維新編 宋刊本 一百二十冊

增：臧印·曹洪文漢 曹文漢 子孫曹洪書籍寶之華陽 鄭原之印 鄭氏季野 鄭氏用修

聞見後錄三十卷 宋邵博撰 明鈔本 四冊 曹秋岳 黃堯圃舊藏

訂：而以爲佳……向以爲佳

劇談錄二卷 唐康駢撰 明鈔本 一冊 汪秀峰 黃堯圃舊藏

補：每半葉十行行字數二十餘不等与普通棚本異

增：藏印：汪氏啓淑 開萬樓藏書印 黃海書生 愛讀奇書手自鈔

新增補相剪燈新話大全四卷 明瞿佑編 新增全相湖海新奇剪燈餘話大全四卷 明李昌俱編 明正德刊本 二冊

訂：李昌祺編撰……李昌俱編撰

南華真經十卷 晉郭象注 唐陸德明音義 明顧氏世德堂刊本 四冊 沈寶硯校 葉文莊舊藏

訂：有吾師直夫圖記……有吾師直吉圖記

增：藏印：葉氏棗竹堂藏書

文子十二卷 清孫星衍輯 稿本 四冊 劉麓樵舊藏

訂：成于食時……成于召時

集部

蔡中郎文集十卷附外傳 漢蔡邕撰 明活字本 四冊 黃堯圃舊藏

補：華本有二本正德云々一在目錄後之前半頁一在目錄後之後半頁一版心無蘭雪堂及刊工姓名一有之一無錫山二字

圓印一有之一無篆文長印一有之

補；無刊工姓名者係後人依活字本處刊者不足重

陶淵明集十卷 晉陶潛撰 影宋鈔本 三冊 郁泰峰舊藏

訂；胡端……胡瑞

杜工部草堂詩箋殘二十一卷 唐杜甫撰 宋魯豈編次 宋蔡夢弼會箋 宋刊本 十冊 周九松舊藏

訂；起卷三迄三十一……起卷三迄三十一 第三葉至第二十五葉

訂；卷四之九 卷九僅一葉……卷四之九 卷六缺第四第五葉卷八缺第一葉 卷九僅第一葉

訂；卷十四之二十……卷十四之二十 卷十五缺第九葉

訂；卷二十七之二十九……卷二十七之二十八

須溪先生校本唐王右丞集六卷 唐王維撰 元刊本 二冊 丁小疋舊藏

訂；元刊本……明弘治刊本

類箋唐王右丞詩集十卷唐王右丞文集四卷 唐王維撰 明顧起經箋 明嘉靖刊本 十冊

訂；正訛……正訛

李文饒公文集三十四卷 唐李德裕撰 明萬曆刊本 六冊 蕭蓼亭舊藏

補：名山草堂蕭然獨居門無車馬室有面書沈酣枕藉不知其餘俯仰今昔樂且晏如蕭蓼亭錄

姚少監詩集十卷 唐姚合撰 明鈔本 一冊 毛子晉黃堯圃舊藏

補：晉又識……晉又識 子晉

徐公文集三十卷 宋徐鉉撰 鈔本 八冊 黃堯圃校藏

訂：行款亦與影宋本……行款亦與鈔宋本

又一部 清貝氏友漢居鈔本 十六冊 貝簡香汪閔源章紫伯舊藏

增：藏印：子辟實貴 紫伯 紫百 綬銜章印 綬銜 章氏紫伯鑒賞 章氏子伯過目 紫伯過眼 秘紫伯翫

范文正公集二十卷 政府奏議二卷 尺牘三卷 雜錄不分卷 宋范仲淹撰 元元統刊本 文集存十二卷至二十卷 九冊

增：藏印：河東席尚謙記

徂徠文集二十卷 宋石介撰 鈔本 三冊 黃堯圃 顧湘舟舊藏

補：太平橋寓舍……太平橋寓舍 卷首

補：湘舟記……湘舟記 卷末

增：全祖望跋：徂徠先生嚴氣正性允為泰山第一高座獨其析理有未精者其論學統則曰不作符命自投於閣以美揚雄而不歎改竄漢書之言以諱其鬼是一怪也其論治統則曰五代大壞瀛王救之以美馮道而竟忘其長樂老人之謬是一怪也澆水亦不非揚雄然猶為之周施其辭謂其鑿何鮑之禍而委蛇為之即南豐以為合箕子之明夷雖其言亦失春秋之義要未口徂徠之武斷夫欲崇節誼而乃有取於二人者一言以為不知其斯之謂歟 謝山全祖望 卷首

苕溪集五十五卷 宋劉一止撰 鈔本 十六冊

增：藏印：蔣維基字子扈號軒 蔣印維基 子扈所藏 茹古精舍 茹古主人

晦庵先生文集一百卷目錄二卷 宋朱熹撰 宋刊本 一百冊

訂：余畋……余畋

河嶽英靈集三卷 唐殷璠編 明刊本 一冊 毛斧季校 黃蕘圃舊藏

訂：惟此為汲古主人……惟此本為汲古主人

增：跋：甲寅杏月下瀚命工錢瑞正重裝

聖宋名賢五百家播芳大全文粹 宋魏齊賢 葉芬編 宋刊本 四十冊 季滄葦 劉疏雨舊藏

增：藏印：范鎔借觀

按：按與方岩一印同鈴者尚有爵形印一 方形印一 均不能辨為何字然則其為元明人印無疑也

元音十二卷 元孫原理撰 鈔本 二冊 知不足齋舊藏

增：跋：乾隆戊戌六月二十二日庚戌初伏日校 是數日熱甚 因居記 卷三

跋：六月辛亥大雷雨朝晴後四年七夕前一日重閱時朱南溟惠銑蕉沛酒新晴正佳盆蘭初吐乃入末伏第一日 卷四
跋：初八日校于口口 卷五

宋元詩會一百卷 清陳焯撰 鈔本 二十四冊 法梧門舊藏

增：藏印：法引式善 詩龕鑑藏 詩裏求人龕中取友我懷如何王孟韋柳 詩龕居士存素堂圖書印 梧門鑑賞

訂：九如堂……九如二字旁邊加瀟碧二字

訂：繆全孫……江陰繆全孫

唐宋諸賢絕妙詞選三卷 宋黃昇撰 鈔本 一冊 毛子晉 汪閔源 文登于氏舊藏

增：藏印：毛晉私印 東吳毛氏圖書 汲古閣 汲古主人 汲古得修綆 汪士鐘藏

吳下汪三 振勳私印 某泉父 梅泉 平陽叔子

朝野新聲太平樂府九卷 元楊朝英集 鈔本 二冊 黃蕘圃舊藏

增·黃蕘圃跋·元刻細字本校原十八葉鈔三十七葉 卷四後

黃蕘圃跋·元刻細字本校原二十一葉鈔三十三葉 卷八後

黃蕘圃跋·用周香巖藏精抄本補 卷八末

黃蕘圃跋·元刻細字本校原十七葉抄三十五葉 卷四後